

4 極 路面熱収支センサ

# RDサーマルアイ

RD Thermal Eye — 4 Poles Sensor —

橋梁凍結を  
的確にキャッチ!



熱量計測盤 4 面

## 幅広い用途で活躍!

- ❄️ ロードヒーティングの省エネ制御
- ❄️ 凍結防止剤の散布アシストシステムとして散布出動タイミングを示唆
- ❄️ 気象観測装置として活用
- ❄️ 放射冷却量の観測により路温低下傾向を把握
- ❄️ 画像伝送による現場状況把握 (10分おき画像)

山田技研株式会社

画期的な計測方法による省エネ制御と情報化

# RDサーマルアイ

## 〈開発背景〉

従来、路面の凍結・積雪防止のための路盤熱量を計測するには、埋め込み式の垂直温度計測等が必要だった。また、放射冷却量の測定には複数の計測装置を組み合わせる必要があった。これら路面の熱収支と放射冷却量が1台のセンサで計測可能となり、投資コストを大幅に減らせるようになった。

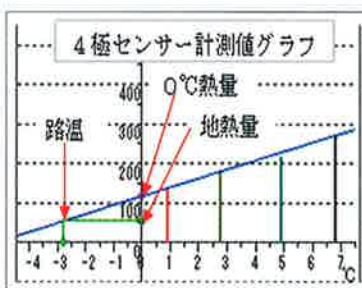


## リアルタイム情報・分析・散布タイミングアラームソフト



## 〈導入実績〉

国土交通省、東日本高速道路(株)  
各都道府県



## 標準仕様

- 熱量計測(0℃熱量)
- 路温 1
- 気温
- 水分感知
- 通信装置(FOMA)
- GPS(位置・時刻計測)

## オプション仕様

- IPカメラ(静止画伝送)
- 路温 2(橋梁部測定などに活用)
- 情報ソフト(散布タイミングアラーム機能付)

## 取付け(金具は別途)

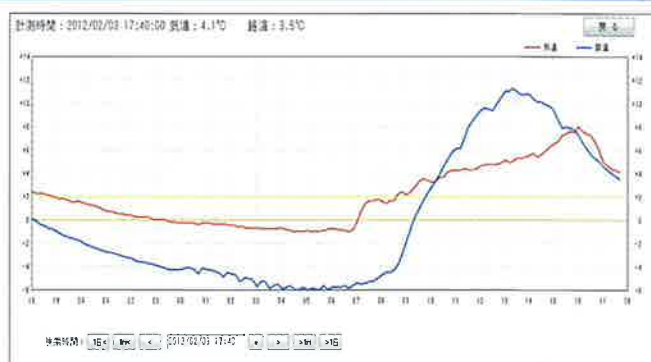
既存の支柱等に取付可

	従来の自動制御		RDサーマルアイ	
	要素	問題点	要素	改善点
雪氷関連設備	薬剤散布装置	降雪センサや気温計	0℃熱量・路温 水分感知	凍結防止のための安全とコストを考慮した <b>省エネ制御</b>
	ロードヒーティング	気温・路温・路面水分(降雪センサ)	熱量値(任意)・路温 水分感知	融雪能力に応じた <b>省エネ制御</b> 、 能力を超えた場合の状況把握
雪氷関連作業	凍結防止剤散布(事前散布・追加散布)	路温予測・気温 路温・巡回情報	放射冷却量 0℃熱量・路温 水分感知	散布タイミング示唆により、 <b>適正な散布判断をアシスト</b>

## 応用例 路温測定・凍結判断アシストシステム



事務所担当者PC、または指定携帯電話向けにweb配信  
路温データは10分ごと更新  
閾値(2℃など)を設定し、値を下回るとメール通報



山田技研株式会社

〒918-8015 福井県福井市花堂南2-5-12  
TEL 0776-36-0460 FAX 0776-36-0623

HP <http://yamada-giken.co.jp>  
mail [info@yamada-giken.co.jp](mailto:info@yamada-giken.co.jp)